

発行 佐呂間町役場

49. 4. 5

No. 199号

印刷 井谷印刷株式会社

人の動き

世帯数 2,611

人口 9,733

男 4,746

女 4,987

3月末日現在住民
基本台帳人口

春 耕 も 間 近 い 日 差 で

早 春 賦

温かい朝が続く、川辺の猫柳も
ほころんで、なんとなく希望が湧
いて来るような早春賦だ、

今冬は異例のドカ雪に見舞われ
その余韻が尾をひいて、例年より
雪融げがだいぶおそいようだ。

農家では、畑に堆肥を運んで融
雪促進をしているところも見受け
られるが、この調子だと春耕もお
くれそうなのが気になる。

当町の乳牛も、先日の農業基本
調査の数字では八千五百頭を超え
ているが、その割に牧草地が少な
い傾向だ。未利用地は大いに利用
して少しでも飼料対策にあてよう
乳価の斗争も真剣且つ深刻の度
を加えている。乳価もさることな
がら、逆に、飼料等のコストを下げ
られないものか、そしてバランス
をとる。いづれにしても世の中は
相対的なもの、バランスを考えな
がら行政はすすめなければならな
いことだから……

真の福祉を追求する

地方自治の確立

連帯性に富んだ

豊かな社会を創る

町長 施政方針説明

新年度予算の提案にあたり、町政執行方針と具体的考え方について申し上げます。

我が国は、経済の高度政策を遂行した結果として、過疎、過密が極度に露呈し、企業公害と併せて環境が汚染し、一方においては、昨年の中東戦争による石油危機が一層物価を刺激し、加えて、大手企業、商社の社会的責任を無視した流通害によって、諸物資の偏在と価格の狂乱を招き、今や社会経済は異常な混乱を示しております。

政府は、これらの事態に対処すべく、生活関連二法の制定をはじめ、金融措置及び公共事業の圧縮による需要の抑制を根幹として努力中ですが、未だその成果を見るべきものであります。私は、今日の経済混乱は国際的

いても、町民の意志を代表される議会とも異例の協議を求めたのも将来に対する方向を誤ってはならないとの配慮からであります。

ご承知のとおり今日の社会現象として、地方自治に対する住民意識は、多様化から個別化に移行し例えば、公的な福祉に致しまして、住民共通の福祉、或いは、連帯の福祉よりも個々の福祉、また個人の負担増大を拒否しつつ、より多くの行政サービスを求める風潮が一段と顕著になりつつあります。

こうした世情に対応する財政力について申し上げますと、財源の大宗を占める交付税の場合は、経済成長の成否によって増減する流動性をもち、また、町税にしましても一次産業をかかえる自治体としては、将来の増長が余り期待できないのであります。

殊に、四十九年度地方財政計画は、目下国会で審議中であります。政府資金の貸出し規制を図り経済安定のために自治体の協力を求めているのであります。

私は、以上申し述べてまいりました国の内外の諸情勢から判断し自治体の運営についても物資偏重の過去から、精神的に人間性の回復を求め、連帯性に富んだ豊かな社会をつくること、また、真の福祉とは何かを追求する地方自治への転換が今日の課題であろうと強く認識して、行政を推進する決意であります。

以下、重要な施策について申し上げます。

特性を生かした

産業の振興

今日、農畜産業に対する国の施策不足から多くの問題に逢着しておりますが、特に、生産者価格の適正化については、行政組織を通じて改訂を強く要請する所存であります。

農業については

経営面積の少ない本町としては単位生産の増大を基本とした土地基盤整備を重点として、酪農振興とその安定に努めたいと考えております。

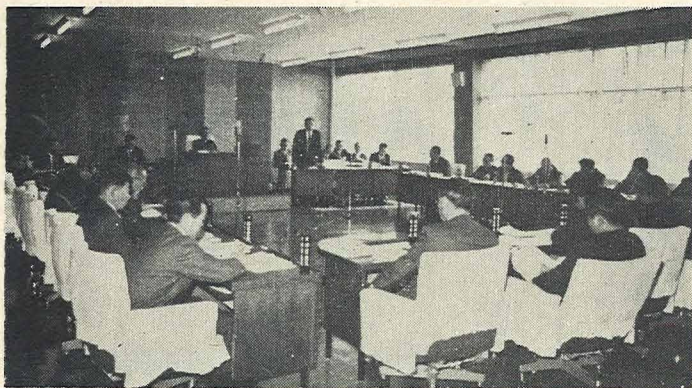
最近、養豚に対する意向が高まりつつあります。町としては、養豚生産の指導地区指定をうけ、新年度から制度的諸施策の導入を図るとともに、町費による対策も併せて実施し、生産者の経営安定に資したいと思っております。

また、町内には優良な特用作物も生産されますので、農、畜、水産物を貯蔵し、消流の近代化と町民生活に寄与する立場から、低温冷凍施設等の計画を進め、その早期実現を図りたいと思っております。

農業者の教育的水準を高めることは、近代農業経営の基調でありますので、その充実を図り一層の成果を期したいと思います。

94万円

様化に配意した町づくり



13億

住民意織の多

林業については

優良な広葉樹等の生産地でもあり、加工施設の充実を促進し、林業の振興を促し、また、最近発表による佐呂間地区林業振興モデル指定は、極めて斬新的有益な構想であり、林業、農畜産、観光開発等、夫々具体的な受入計画を樹立し永続的な森林資源を背景とした発展策を講ずる考えです。

水産業は

目下経験せざる外海流水の流入によって、今後の養殖漁業について根本的検討を加えざるを得ない状況と判断致しており、当面の問題としては、推移を重視しつつ、夫々に応じた対策を進めなければならぬと思います。

漁港の整備については、本年困難視されておりまして浜佐呂間漁港の改修工事着工により、町内三港の整備について見通しを得たのであります。

観光については

北海道観光公社に対する大型施設の誘致要請、国民宿舎建設に対する民間資本の導入による着工及び、自然休養林施設計画の促進を図り、商工振興にも寄与したいと思ひます。

福祉を充実し町民の

幸せと生活を守る

老人医療の無料化に伴い、老人医療費と、それ以外の医療費は極めて接近しつつあります。

このことは、僅かな医療施設を、老人がより多く占有していることを示すものであります。

私は、町民がいつでも医療を受けられる態勢をつくるのが大切であり、財源的に問題が多いのでありますが、特別養護老人ホームを建設する考えであります。

老人憩いの家は、多くの老人、婦人、身障者から利用が望まれておりますが、交通不便等の問題がありますので、専用バスの購入によって要請に応えたいと思っております。

また、各種公営の事業にかかる使用料、手数料のいわゆる公共料金は、夫々の会計において需要費人件費の増大に伴い収支が不均衡の状態にありますが、物価狂乱の時局に鑑み本年度は据置くことと致しました。

市街地の住みよい環境と交通安全対策からも、二十九号道路、若佐裏通り道路、若里浜道路の改良と防じん処理を進める考えであります。

佐呂間地区における市街地計画については、交通規制による駐車場とも関連して早急計画をまとめることと致します。

農村地域における飲料水、営農用水の確保については、本年新規事業として北富、大成、共立地区を予定しております。

教育施設の充実

継続中の若佐中、佐呂間小学校の改築をはじめ、佐小、浜小、若里小の一部補修、教員住宅及び教材教具の計画的整備を進めていく考えです。

生産と生活態様に

即応した

道路を整える

道路整備については、長期に涉って努めてきたところでありますが、なお酪農の伸展、観光開発、住民生活の向上からも、より推進することが重要と考えております。本年度は継続事業として、若里農免道路、中農農道、五十一号農道、計呂地道路を推進、更に新規着工は、仁倉九線農道、若佐市街裏通りが国庫補助事業として採択二十九号、富丘道路の一部、若里浜道路等の改良防じん処理は、町単独事業として進める考えであります。

なお、永年要請を続けてまいりました佐呂間別川改修工事については、改修を前提とした測量が本年より実施される見込みであります。

経済発展と

過疎防止を進める

町の経済活動を旺盛にし、商工業の発展にも資するとともに、併せて過疎防止と若年者の町内保留等の点から、町内の農、畜、林、水産業に寄与し、然も公害のない企業誘致、或いは地元創設について、関係特別委員会の協力を求め積極的な推進を図っていきたいと考えております。

以上重要事項の概要について申し上げましたが、これ等行政を推進するにあたり、その執行態勢としては、町民をして容易に理解をいただき、そして心から協力を求められる職員全体の姿勢が最も大切と心得ております。

また、今日の物価、品不足及び資源重視の点からも節約、節減に十分配慮し、経済的行政執行に努める所存であります。

最後に財政の建全的配慮として将来に亘る財政の長期試算は極めて困難な情勢にありますが、公債費、人件費の増大は大きな財政課題であります。努めて弾力性に富んだ運営に最善を尽す決意であります。

昭和49年度
会計別当初予算

一般会計	11億883万1千円
国民健康保険会計	1億9千837万8千円
町有林会計	4千600万8千円
佐呂間簡易水道	3千315万8千円
と場会計	480万3千円
合 計	13億9千117万8千円

才入才出の主なもの

前年度との対比

才 入

▽町 税

四九年当初 九千九一六万七千円
四八年 " 八千三三三万七千円
差 引 増 一千五六三万円

町税については、町民税の個人
法人が併せて三〇%以上伸びてお
り、固定資産税、たばこ消費税も
それぞれ伸びてきている。

▽地方交付税

四九年当初

五億七千九百八十二万一千円
四八年 " 四億九千一〇〇万円
差 引 増 八千八百八十二万一千円

▽使用料手数料

四九年当初

三千四百一十二万四千円
四八年 " 三千万六千円
差 引 増 四〇万八千円
使用料手数料については、前年

町民税の場合は一般給与者の自然
増と、漁業、農業所得が伸びてい
る。
軽自動車税、電気ガス税について
は減になっている。

交付税については、前年度の実
績を基準に算定されるが、行政需
要費の自然増として約一八%が見
込まれている。

▽国庫支出金

四九年当初 一億七九百九十九千円
四八年 " 一億五千八百七十七千円

差 引 減 五千七百七十八千円

国庫支出金については、老人医
療支給負担金、児童福祉負担金、
教育負担金が大きく増えており、
反面、災害復旧費がなくなり、土
木事業の竣工による補助減が大き
く、差引き減となっている。

▽道支出金

四九年当初 五千七百二十六万二千円
四八年 " 四千六百八十九万五千円
差 引 増 一千三百六十七千円

道支出金については、民生費補
助のうち老人医療費支給補助が大
きく伸び、林業構造改善事業費補
助も大きく伸びている。
その他については斬増の状態で、
反面、土木費は工事竣工による補
助減がある。

▽財産収入

四九年当初 一千五百三十八万三千円
四八年 " 八百六十八万八千円

の実績によって算定されるが、主
なものでは、公営住宅の増による
使用料が大きく伸びており、その
他の使用料は前年と大差はない。
減額では牧野の使用料が前年後期
の入牧実績で算定したため減とな
る。

▽繰 入 金

四九年当初 五千七百四十四万四千円
四八年 " 七千九百七十一万四千円
差 引 減 二千二百二十七万円

減額の主なものは、町有林会計
繰入金、体育館建設基金繰入金な
どがある。

▽諸 収 入

四九年当初 八千一百一十一万一千円
四八年 " 七千二百二十二千円
差 引 増 一千八百九千円

主なものは、土地改良推進交付
金と国民年金印紙完払代が伸びて
おり、反面、林業構造改善推進交
付金などが減になっている。

▽町 債

四九年当初 五千九〇万円
四八年 " 一億四千三百六〇万円
差 引 減 九千二百七〇万円

主な減は、農林水産業費債、土
木債、教育債で、それぞれ事業の
竣工したもので、継続的なものも含
めて単年度発生した事業がなくな
ったものである。

差 引 増 六六九万五千円

財産収入については、貸付牛の
売払代金が大きく伸び、不動産売
払収入が減となっている。

		49年度	48年度	1億	2億	3億	4億	5億	6億
才 入 出	町 税	99.167	83.537						
	地 方 譲 与 税	7.000	7.000						
	自動車取得税交付金	7.000	7.000						
	地 方 交 付 税								579.821 491.000
	交通安全対策交付金	330	150						
	使用料及び手数料	30.414	30.006						
	国 庫 支 出 金			107.999	158.777				
	道 支 出 金	57.262	46.895						
	財 産 収 入	15.383	8.688						
	繰 入 金	57.444	79.714						
才 出	繰 越 金	16.000	15.000						
	諸 収 入	80.111	70.022						
	町 債			50.900	143.600				
	分担金及負担金	876							
	議 会 費	23.727	19.608						
	総 務 費			159.055	127.732				
	民 生 費			141.300	106.786				
	衛 生 費	47.368	30.937						
	労 働 費	10.226	9.899						
	農 林 水 産 業 費			177.176	163.938				
	商 工 費	22.866	22.563						
	土 木 費			132.190	203.068				
	消 防 費	27.799	27.638						
	教 育 費			239.882	278.195				
	公 債 費	86.795	75.641						
	諸 支 出 金	35.387	29.239						
	予 備 費	5.060	5.475						
	災 害 複 旧 費	11.546							

才 出

▽議会費

四九年当初 二千三七二万七千円
四八年 " 一千九六〇万八千円
差引増 四一・二万九千円
主なものは、議員報酬、職員手当等である。

▽総務費

四九年当初 一億五千九〇五万五千円
四八年 " 一億二千七七三万二千元
差引増 三千一三二万三千元
主なものは、職員の給料、諸手当などの自然増、参議院選挙費、一般需用費増、職員住宅建設費などである。

▽民生費

四九年当初 一億四千一三〇万円
四八年 " 一億六七八万六千円
差引増 三千四五一万四千円
主なものは、国民年金印紙売上代、老人福祉のマイクログラス購入代、児童手当、老人医療費などが大巾に伸びている。

▽衛生費

四九年当初 四千七三六万八千円
四八年 " 三千九三万七千円
差引増 一千六四三万一千円

▽労働費

四九年当初 一千二二六万六千円
四八年 " 九八九万九千円
差引増 三二万七千円
主なものは、一般失業対策事業費である。

▽農林水産業費

四九年当初 一億七千七一七万六千円
四八年 " 一億六千三三九万八千円
差引増 一千三三三万八千円
主なものは、給料諸手当の自然増、農村動力電気導入事業費、牧野排根線除去工事費、貸付牛譲渡代金、地籍調査費、共立林道新設工事などである。

▽商工費

四九年当初 二千二八六万六千円
四八年 " 二千二五六万三千円
差引増 三〇万三千円

▽土木費

主なものは、商工会補助、カレンダー製作負担金、キムアネツキヤンプ場臨時灯設置等である。

四九年当初 一億三千二一九万円
四八年 " 二億三〇六万八千円
(次葉へ続く)

主なものは、看護婦宿舍償還金、遠軽地区し尿処理組合運営負担金が殆どで、墓地整備費などがある

昭和四十九年度

事業計画の主なもの

◎総務費

東区無水対策補助

一四一万五千円

職員住宅建設工事

一十一万六千八百円

◎民生費

特別養護老人ホーム建設(設計)

三九四万二千円

老人憩いの家専用マイクロバス

二八〇万円

◎労働費

失業対策事業

五四二万二千円

◎農林水産業費

てん菜収穫機械導入事業補助

二六〇万円

若里、富武士地区土地改良事業費負担

一七五万三千円

パトック設置工事

一四一万円

排根線除去工事

三二四万円

ハイベラ、フオレージハーベ

スター導入補助

四八〇万円

中園、武士牧野排根線ほか負担

三十三万円

農村動力電気導入事業補助

◎商工費

佐呂間商工会補助

二三九万六千円

◎土木費

若里地区農免農道整備事業

五五五万円

団体営中園地区一般農道整備事業

一十一万七千七百円

団体営仁倉地区一般農道整備事業

一六四万六千三百円

若佐市街裏通り改良工事

二六五万一千二百円

二九号道路改良舗装工事

一五五万五千二百円

若里湖岸道路防じん処理工事

二二〇万円

宮前公住団地道路防じん処理

一四九万六千円

知来一六号橋架換工事

一一〇万三千円

(前葉より)

差引減 七千八百七十八千円

主なものは、道路工事請負費の減、橋梁請負費の減などである。

▽消防費

四九年当初 二七七九万九千円

四八年 " 二七六三万八千円

差引増 一六万一千円

主なものは、遠軽地区消防組合負担金である。

▽教育費

四九年当初 二億三千九十八万二千円

四八年 " 二億七千八百九十五千円

差引減 三千八百三十一万三千円

主なものは、昨年度は体育館等の工事請負費及び小、中学校の工事費があったが、本年度はこれが

▽公債費

四九年当初 八千六百七十九万五千円

四八年 " 七千五百六十四万一千円

差引増 一千一百一十五万四千円

主なものは、町債の元利償還金である。

▽諸支出金

四九年当初 三千五百三十八万七千円

四八年 " 二千九二三万九千円

差引増 六一四万八千円

主なものは、国保会計繰出金、佐呂間簡易水道会計繰出金、一般乗合旅客運送事業会計繰出金などである。

◎教育費

若佐中学校改修工事

四千一百三十二千円

佐呂間小学校増築工事

五千六百四十五千円

市町村だより

NHK 総合テレビ

毎月26日は「佐呂間町」の時間です

午前6時58分と 午後6時58分からです

国民年金

妻の座と年金

今月は、ご主人が職場の年金制度に加入しているかたの奥さんへ夫婦そろって年金を



対象にした任意加入について説明いたします。

ご主人が加入している年金制度は、奥さんや子供さんまでには、十分保障されていないのが現状です。国民年金は、一人ひとりが加入し、自分の年金をもつことができます。老後のほかに病気、ケガなどの障害、母子家庭など八種類の年金給付があります。任意加入です。いつでも加入できますが、一日でも早く加入し年金権を確保するようにしてください。

- ・加入年令は二〇才から六〇才迄
- ・保険料は月額九〇〇円
- ・年金給付の種類と内容

△老令年金△

あなたが納めた月数に八〇〇円を乗じた額です。したがって長く加入していた方が多い年金を受けます。例えば、二十五年間納めたかたは、八〇〇円×三〇〇月(二十五年間)＝二十四万円(月額二万円)となります。

△障害年金△

加入期間中に病気やケガをして一定の障害基準に該当した場合、保険料を一年以上納めていれば一級障害で三十万円、二級障害で二十四万円が支給されます。

△母子年金△

不幸にして夫が死亡して母子世帯となったときには、保険料を一年以上納めていれば、二十四万円が残された妻に支給になります。

△遺児年金△

保険料を一年以上納めている場合

少申告加算税として納めなければなりません。自分で間違いを発見して調査を受ける前に修正申告したときは、過少申告加算税はかかりません。

◆税額を多く計算していたとき

所得や税額の計算を間違えて、税金を納め過ぎていたり、還付を受けた税金が少ないことがわかったときは、「更正の請求」をすることができます。更正の請求ができる期間は、昭和四十八年分の所得税の確定申告については、昭和五十年三月十五日までです。

◆確定申告を忘れていたとき

確定申告をしなければならぬ

合で、みなし児になった十八才未満の子に二十四万円が支給になります。

△死亡一時金△

保険料を三年以上納めたかたが年金を受けずに死亡したときは、納めた年数に応じて一万七千円から五万二千円が支給になります。

なお、年金額については、物価の変動に応じて改訂されますから五年後、十年後にもこの額しか受給できないということはありません。老後には、誰にもえりよのいらない年金をもらい、生きがいのある楽しく豊かな生活をつくりたいものです。変動する経済社会情勢下での日常の生活の中に「年金」を生活の保障に役立て、心身のささえにしてください。一日も早く加入の手続きをとられるようおすすしめします。

人が、忘れていたりして申告をしていなかったときは、申告期限後でも確定申告をすることができます。この「期限後申告」は、税務署から決定の通知があるまでは、いつでも申告することができますが、なるべく早く申告した方が有利です。つまり、期限後申告をしないで税務署から決定の通知を受けると、税額の一〇％の無申告加算税がかかります。調査を受ける前に申告をしたときは、税額の五％で済みます。

なお、前記申告書等の用紙は税務署に用意してあります。

「確定申告」が間違っていたときは

昭和四十八年分の所得税の確定申告は三月十五日で終わりました。しかし、申告をした後で、内容が間違っていたことに気づいたかたは、それを訂正することができます。

◆税額を少なく計算していたとき

所得や税額の計算を間違えて、納めた税金が少なかったり、還付

一日一円の

「交通災害共済」に加入しましたか

新年度 受付けています。いま、すぐどうぞ。

— 佐呂間町交通安全係 —

国有林の機能を地場諸産業へ

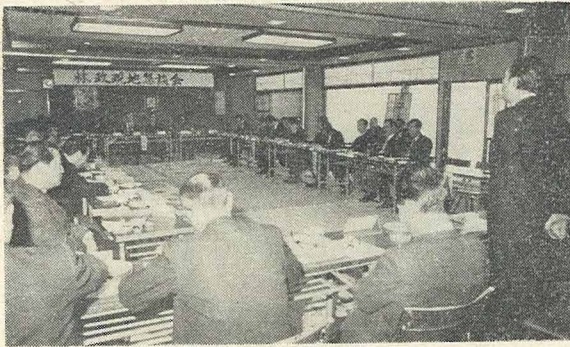
「総合林業振興モデル事業地帯」に指定される

林 政 懇 談 会

先月八日当町において、北見宮林局長ほか林業関係者五〇名が参集して、林政懇談会が開かれまし

た。これは、従来国有林の機能が効果的に利用されていない傾向があり、わけても直接関係のある地場林業界には、メリットは薄かったようです。

国は、これらや時代の要請をふ



んまえながら対処していこうというもので、今回は道内で初めての「総合林業振興モデル事業地帯」に佐呂間町を指定し、これからは

木材の払い下げ、部分林の契約、自然休養林の整備、牧場の開放など、また、農家本位の姿勢で相談に応ずるなどと、大きな前進をみせています。

今回の様に大勢集めた林政懇談

普及所だより



半年ぶりに土の香りがなつかしい季節となりましたが、よい出来秋をむかえるための計画は完全でしょうか。

本年は農政はもとより天候、病虫害の発生等、十分な注意と、いつでも対処できる準備をととのえ、

会は初めてで、席上、林業関係者から多くの要望が出されましたが

神宮寺北見宮林局長は、これについて積極的に取り組むことを約束していました。

また、具体的な構想については次の六項目をあげて推進していくことになりました。

1 生産向上のため、製材業者に

計画的管農を推進するよう努力しましょう。

本年は比較的寒気が去らず、雪どけが遅れています。

秋まき小麦、牧草畑の残雪には土等を散布し融雪の促進に努めましょう。

水 稲

月末から播種期をむかえますが労力不足から機械移植を準備しているかは、今のうちから操作の技術を十分おぼえておきましょう

種子消毒についても、営農懇談会で説明しましたが、従来の農薬と異なった使用法になっていますので間違いないようにしましょう。

できるだけ木材を払い下げる。

2 森林保健機能を活用するため国有林内でオリエンティリング競技会など行なう。

3 農家や酪農家たちと大いに部分林契約を結ぶ。

4 農、畜、林一体で土地の高度利用をはかり、貧しい過疎地帯の住民に国有林を活用してもらう

5 林業労働者の雇用の近代化と登録制度の実施。

6 森林愛護少年団を学校などでつくってもらう。

黒しよく米の予防には、品質の統一、部落こそっての一斉防除が必要で、防除班を編成する等、今から心がけておいてください。

てん 菜

春先は乾燥が予想されています移植は早目に終らせ初期生育の促進を図りましょう。

移植後のビート畑は、昨年の「ヨトウ」の大発生により、今春越年ヨトウによる被害が心配されます。

移植時には、必ず殺虫剤を散布して移植し、よくほ場を順廻し、「ヨトウ」の発生をみたらすぐ駆除をするようにしましょう。

交通事故から守って楽しい通学

4 月 1 日～5 月 1 日

新入学 入園児を

交通事故から守ろう

春の交通安全町民総ぐるみ運動推進



果 樹

ナシ、リンゴ、ブドウ等の木は雪のある内に不用な枝をせん定し病害虫の発生を防ぎ、結実をよくしましょう。

成木では、昨年出た新枝の殆どは切り落してもよいものと考えられます。

野 菜

食生活の変化とともに家庭菜園の野菜の種類もかえましょう。

セロリ、ブロッコリー、レタス(結球)、春菊等栄養価の高い野菜を栽培しよう。

種子は一度に全部時かず二〜三回に分けて無駄のないようにしましょう。

不明の点については、お問い合わせください。

乳牛の飼養

今月は放牧の準備期間であり、また、気温の変化に対し乳牛が、それに適応出来るようにする時期です。

放牧をはやめることは、ひいては酪農経営を安定させるためにきわめて大切です。

(1)日光浴、運動の実施

いままでは、降雪、その他により日光浴、運動をさせられなかった農家が多かったようですが、今月からは乳牛の健康のためや、放牧に耐えられる体をつくるために是非日光浴、運動をさせましょう。これからは、乳牛の分娩が多くなる時期ですが、調査結果によると分娩により事故の出る乳牛は運動

日光浴をさせなかった乳牛に多く出ています。

(2)運動場の設定

放牧をはじめるにあたって運動場の設置は是非必要です。

搾乳牛がたくさん牛乳を分泌するには、日常の管理において、乳牛に急激な刺激を与えないよう注意する必要があります。

牛舎から直接に広い放牧地に放牧すると、乳牛は、この変化に適應出来ず、しばらくの間牛乳の生産はとまってしまいます。

このため運動場に十分間程度運動させておいてから放牧させる必要があるでしょう。

(3)放牧地の施肥

放牧地は、採草地よりも早めに

追肥をし、特に磷酸質肥料を早めに施用しましょう。

(4)石灰の施用

佐呂間町の場合は他の地域とことなり、経営面積がせまく、必然的に単位面積当りの収量の増大をさせる必要があります。また、その傾向があらわれています。

このことはたいへん良い傾向ですが、反面、多量の施肥により多収穫を期すと、収穫された飼料作物の栄養がたより、乳牛に起立不能やその他の病気になることがあります。

この予防としては、牧草地(特に放牧地)に石灰を散布して栄養のかたよらない飼料を給与すべきでしょう。

高血圧ではここが肝心……

血圧の高い人が、治療をなげやりしていませんか。私もよく老人クラブ、家庭訪問の際、よくこんなことを耳にします。「血圧は高いと言われるが、症状もなく

てくるのも当然かも知れませんが、でも、高血圧を放っておくとどうなるのか考え直していただきたいと思っています。

◆途中で治療を止めること

もう何年も治療しているのに一向に下らない、こんな人だったら治療してもしなくても同じじゃないか、たしかに痛い苦しいの自覚症状もなく、日常生活にも差しつかえないのですから、薬をのむわ

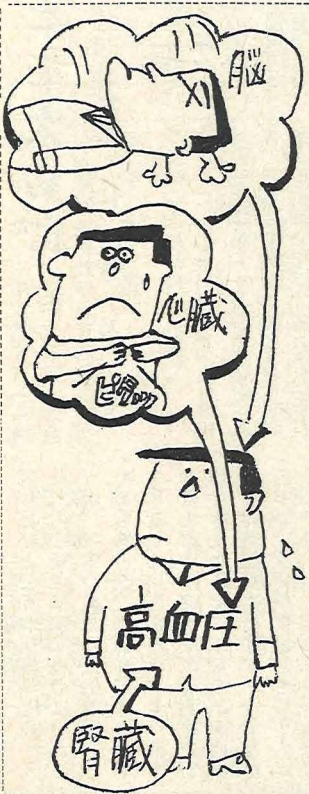
ざらわしきからそんな気持ちになっ

てくのも当然かも知れませんが、でも、高血圧を放っておくとどうなるのか考え直していただきたいと思っています。

もありです。高血圧というただならぬでことが起っているが、自覚症状がないからいたしたことがないというのは大変なまちがいです。高血圧は、長い時間かかってじわじわとすすんでくる病気で、本人にはさほど苦痛を与えず、状態がでたときには、脳卒中、心筋梗塞、尿毒症が待っているというこ

ともよいでしょう」と言われても定期的に血圧測定をしてもらうことが大切です。

神の、肉体的ストレスをできるだけ避けることです。入浴、酒、タバコ、食生活、性生活といったふつうの生活ひとつひとつについて決め手を押えた自己規制の生活設計を行なうことが大切なのです。



自衛隊員募集

2等陸士 2等海士及び2等空士の募集をしています

応募資格

採用予定月の1日現在で18才以上25才未満の中学校卒業程度の能力を有するもの

警察だより

新入学(園)児童を

交通事故から守ろう

入学期に事故が多いのは、児童

幼児の生活が、今までと変ること

や、交通事情になれないためです

そこで、次のことがらについて、

よく教えてください。

繰り返して教える

安全な行動は習慣になることが

大切です。そのために、繰り返し

て正しい交通ルールを教えてくだ

さい。

やらせて、ほめてやる

「あぶないですよ」「気をつけ

るですよ」これだけでは不十分

です。いっしょに歩いて「ここえ

きたら立ち止って、あの信号が青

になったら渡るですよ」という

ように教えて、実際にやらせてく

ださい。

教員人事

転出

(小学校)

二見 広和(若里小)北見中央小
永井 美亮若佐(小)丸瀬布小
小南 修(知来小)北見高栄小
佐藤 光司(浜佐小)北見 "

(中学校)

寺川 千代(佐中)札幌市
小路谷莊一郎(〃)嘉多山中
岡崎 亘(〃)白滝中
川筋 克吉(浜佐中)常呂中

しつけの要点

道路の歩き方

いつも右側のはしを歩かせる。

歩車道の区別のあるところでは必

ず歩道を歩かせる。

横断の仕方

横断歩道や横断歩道橋、信号機

のあるところを渡る。

横断歩道のないところでは、立

ち止って右をみて、左を見、もう

一度右をみて安全を確かめさせる

車のすぐ前や、すぐうしろの横

断は絶対させない

信号機の表示を守らせる

必ず「青色」の信号にしたがっ

て渡る。渡りはじめたときに

「黄色」になったときは、ひき返

さないで渡る。

ふるさとを大切に

佐呂間駅長 山 本 次 男

今日もまた、学業を終えた若人

が、駅頭で別れを惜みつゝ都会へ

巣立って行く。私は、その離別の

情を裂くかの如く発車の手を上げ

なければならぬ。「元気で立派

になって、また、帰っておいで」

遠ざかる列車を見送り、私は、そ

う念ずるのだった。あの若者達が

異郷の地で朝な夕な思い出すのは

心の糧として人生の壁に挑戦する

のは、此の生れ育った佐呂間町の

山河、家なみ、また、そこに住む

父母の姿であろう。残った私ども

は大切に奇麗にこの町を守り、育

て行かなければならない。

私は、この二月の異動で、ご縁に

より佐呂間町の一住民となりまし

た。日浅く町内の事情については

全くの白紙ですが、過日町内班長

会議に人名もわからぬまま出席い

たしました。その席上町内ゴミ処

理の問題がそに上がっていたので

です。集荷所に犬猫の喰いあさつ

たゴミが散乱、夏期にはウジがわ

き、悪臭が町内を漂ようとのこと

為政者が悪い、云々との話題もあ

りました。なぜ、ゴミ処理がうま

く行かないのだろう。誰が悪い

(中学校)

三沢美年子(佐中)

芹川 一郎(幌岩中)

浜佐中 古本 恒彦(幌岩中)

浜佐中 浦 俊己(新採用)

佐 中 飛沢 修一(新採用)

本田 弘美(〃)

阿部 洋子(〃)

宮崎 孝一(〃)

大和田 勲(〃)

幌岩中 片倉 重一(丸瀬布武利中)

若 中 松島 八郎(滝の上上白鳥小)

和 田 秀穂(北見光西中)

藤原 香澄(佐小)

佐呂間高校

転入

河村 武(厚真高)

岩城 寿治(新採用)

高 悦夫(江差高)

小林 和明(新採用)

転出

増木 康郎(仁木商業高)

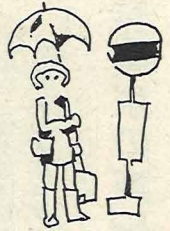
齊藤 力(小樽水産高)

大角 正明(恵庭北高)

長尾 稔(赤平東高)

おぼえて

おきましよう



国保被保険者証の

検認を行ないます

国民健康保険法によって、毎年一回、被保険者証の検認をしなければならぬことになっており、次の日程で受診証の検認を行ないますので、必ず受けてください。

なお、検認を受けない被保険者証は、五月一日以降使用できませんのでご承知ください。

検認日時、場所

四月二十三日（若佐支所）

午前九時～十二時

共立、大成、栄、啓生、

栃木

午後一時～五時

若佐、中國、川西、武士、

朝日、富丘

四月二十四日（浜佐呂間出張所）

午前九時～午後四時

仁倉、浜佐呂間、浪速、

幌岩

四月二十五日（民生課窓口）

午前八時三十分～午後五時

若里、富武士、北、東、

知来

四月二十六日（民生課窓口）

午前八時三十分～午後五時

佐呂間、西富

軽自動車の廃車

などの手続きは

おすみですか

軽自動車税は、原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車で、四月一日現在で所有する者に課税されることになっております。

また、軽自動車、小型特殊自動車（農耕作業用自動車は除く）または二輪の小型自動車については年度中途で取得した者には月割で課税されます。

毎年のことですが、納税通知書が発布されてからあわてて異動の届出をなさるかたがおり、事務処理に支障をきたしております。

廃車をしたり、所有者が変更しているかたは、その都度、役場賦課係または支所、出張所へ印鑑をご持参の上申告をしてください。

なお、廃車の場合は、必ず標識（鑑札）をお返しください。

昭和四十九年度

固定資産税の納期が

変更になりました

昭和四十九年度分の固定資産税については、小規模住宅用地の税負担の軽減と個人が所有する非住宅用地の税負担を緩和するため、地方税法の一部を改正する法律案が国会で審議中です。

このため現行制度で課税いたしますと、仮算定税額により賦課徴収しなければならず、本決定後、再度税額の計算を行なうということになり、賦課徴収事務が複雑になるばかりでなく、納税者にご迷惑をお掛けすることにもなりかねませんので、町議会の議決を得て、町税条例の一部を次の通り変更いたしましたのでお知らせいたします。

第一期 六月一日から同月三十日まで

第二期 八月一日から同月三十一日まで

第三期 十月一日から同月三十一日まで

第四期 十二月一日から同月三十一日まで

畜犬の登録及び
狂犬病予防注射

畜犬登録

更新 二〇〇円

新規 三〇〇円

狂犬病予防注射

注射料 三六〇円

往診料（定期的）六四〇円

母親学級（妊婦対象）

四月九日 午後一時三十分～午後三時三十分

社会福祉会館和室

乳幼児、妊産婦

健康相談日

四月十一日 午前十時より

正午まで 若佐公民館

四月十八日 午前十時より

正午まで 浜佐呂間公民館

一般健康相談日

（毎土曜日）

四月十三日、二十日、二十七日

午前九時三十分～十一時三十分

社会福祉会館保健室

四月下旬

乳幼児検診

実施予定

町政日誌

三月

四日 行政バス検討会

五日 総務財政委員会

六日 社会文教委員会

富武士、若里地区電

話架設促進（町長上

京）

八日 林政懇談会（北見宮

林局長外林業関係者

就職激励会

十一日 漁組流水対策協議会

十二日 新年度予算定例町議

会

十五日 春の交通安全打ち合

会

地区安全運転管理者

協議会

酪農振興会総会

十七～十九日

サロマ湖融水大作戦

自衛隊へり要請

十九日 全町婦人研修大会

二十日 青少年協働委員会

町理事者と話し合い（

職員組合）

二十四日 佐呂間幼稚園終了式

二十五日 総合福祉センター建

設諮問委員会

二十六日 庁内課長会議

春の交通安全打ち合

合せ会

焼もみ穀 焼砂散布

サロマ湖融氷に

ヘリコプター大作戦展開

サロマ湖も融氷期を迎えて、異例の航空自衛隊ヘリコプターによる「融氷大作戦」が展開されました。

今年のサロマ湖の流水は、一月の、まだ湖内が凍結しない前に、オホーツク海の流水が大巾に流れ込んできました。氷の厚さも水深数メートル以上と例年の三倍以上の大型なものです。

漁家養殖漁業の被害も予想以上の大型化と推測され、漁民の浮沈にかかっています。

因に、湖内に垂下してある養殖設備、帆立目等は、三漁協合わせて四十数億円になっています。

この為、三漁協では融氷を少し



今回のヘリコプター要請になったものです。

航空自衛隊も好意的にこれに賛同し、先月中旬、三日間で延十三機を動員して大々的に空の作戦を展開しました。

漁民も連日大奉仕作戦を展開して所期の目的を達しました。

漁協の関係者も、やるだけのことはやった、いわゆる「人事を尽して天命を待つ」心境で、あとは自然現象の好転を期待するのみです。

安全運転監視車(者)が増員になりました

道と道交安全協会、所轄警察署が選考した安全運転監視車(者)は二名増員されて六名となり、次のかたがたが委嘱されています。

道と道交安全協会、所轄警察署が選考した安全運転監視車(者)は二名増員されて六名となり、次のかたがたが委嘱されています。

ビート多収穫共励会

優秀賞 阪元 菊麻(大成)

内田 忠(幌岩)

二十年以上無事故運転者として
北見方面公安委員会より表彰

工藤 孝(永代町)

酪農家の声を聴け!

乳価値上げに怒りの眼尻

まなじり

利喜生くん 真由美ちゃん 最優秀に

優良三才児健康審査

先月二十日、福祉会館で優良三才児健康審査が行なわれました。

当日は、いままでの予備審査を通過した二〇名(男一〇、女一〇)によって最終審査が行なわれましたが、近年の生活環境、育児指導が徹底しているせいか、最終に残った子どもたちは皆んな健康で体位もよく、甲乙をつけるのに先生がたは、だいぶ苦労したようですが、宮前町、宇野昇さん長男、利喜生くん、若里沖崎貞夫さん長女、真由美ちゃんが最優秀賞に選ばれました。

最優秀

宇野利喜生くん(宮前町)



宇野 昇さん 長男
沖崎真由美ちゃん(若里)

沖崎貞夫さん 長女

優良児(順不同)

- ▼中国 宮坂由美 ▼西富 松井宏美 ▼西富 松本英里子 ▼若里 浦島美裕紀 ▼宮前町 河井恵 ▼浜佐呂間 土門かをる
- ▼宮前町 田中祐規子 ▼北丸山かおり ▼永代町 片山美夏 ▼永代町 藤原幹也 ▼西富 安藤浩顕 ▼栄 石郷岡哲也 ▼若里 皐月 仁 ▼西富 大谷宏明 ▼浪速 芦沢 博 ▼宮前町 永野 宏 ▼共立 柏尾正昭 ▼啓生 政岡哲也

警察署異動

転出

石郷岡 尊(栄 駐在所)

斜里 署

大竹貴一郎(佐呂間駐在所)

遠軽 署

転入

大島 孝司(遠軽署)栄駐在所

線水平

母の訓え



娘の頃母から聞かされた話の一つに、大変仲の悪いお姑さんとお嫁さんが、毎日／＼いがみ合いの生活をしておりました。早くお姑さんが死なないものか……暗い生活にたまりかねたお嫁さんは、村医者に行つてわけを話し、お母さんなんとか死なせる方法と頼みました。先生は「この薬は一週間立つと死にますから、

お姑さんの好物を食べさせ出来る限りの孝養を尽しなさい」と申され薬をくれました。よるこんで帰ったお嫁さんは、早速沢山のご馳走、大変なものでなし。びっくりしたお姑さんは、一日／＼気が優しくなり、一週間近くには手を取り合うような仲になりました。お嫁さんは、こんなに優しくなったお姑さんを死なせるのは可愛想だと村医者ととんで行き、なんとかもっと長生きさせてほしいと頼みました。先生は「あの薬は、実は仲直りの薬ですよ」と言われまして……。それから人はもうらやむ家庭になったそうです。私も三十年姑と暮しました。いたらない私でしたが、どうにか務めを果す事が出来ました。一つには此の母の話が役立ちました。真心を持って尽せばきつと解っていた

武士 玉井 久江



酪農危機突破総決起運動

全町の酪農家が、いま危機に瀕しています。これはご存知の、加工乳と飲料乳の価格の格差是正、いわゆる生産乳の安値に比して、諸物価の高騰、就中、飼料の大幅値上げによる一連のアンバランスからです。先月下旬、全道をあげて陳情団を送り、農林省ほか各関係機関へ生産乳の価格アップを強力に要請しましたが、当町からも各農業団体を総て網羅して陳情団を組織し中

央陳情に加わりました。その結果一応六三円という回答が出されましたが、農民要求の八八円には程遠いものです。このような状況の中で、更に要求貫徹のため二次、三次の運動が展開されていきますが、今回は全町をあげて、牛乳の一日出荷拒否、廃棄処分などの行動にでて、更に町内をパレードして全町民に窮状を訴えました。

役場人事

企画調査室長兼務を解く	四月一日付	金沢美智子
総務課長 大島 満		産業課商工水産係を命ずる
総務課長補佐兼庶務係長を解き		新採用 香川 健一
企画調査室長を命ずる		産業課農政係兼畜政係を命ずる
藤岡 正重		新採用 藤沢 博子
産業課長補佐兼畜政係長を解き		産業課農政係を命ずる
総務課長補佐兼庶務係長を命ずる		新採用 川又 則之
相沢 武		農業委員会出向を命ずる
財政課財務係長兼管財係長を解き		新採用 石塚多恵子
産業課長補佐兼畜政係長を命ずる		教育委員会出向を命ずる
吉野 一利		新採用 井上久美子
企画調査係長を解き		民生課事務を嘱託する
河本 孝治		小野 道子
財政課賦課係を解き		季節保育所
企画調査室		保育所
企画調査係長を命ずる		保母
宇佐美不二夫		保母
民生課社会係長を解き		保母
民生課保健衛生係長を命ずる		保母
川崎 謹一		保母
民生課保健衛生係長を解き		保母
民生課社会係長を命ずる		保母
小池 栄		保母
若佐支所勤務を解き		保母
民生課社会係を命ずる		保母
吉村美智子		保母
民生課社会係を解き		保母
若佐支所勤務を命ずる		保母
高瀬 栄子		保母
産業課農政係兼商工水産係を解き		保母
財政課賦課係を命ずる		保母
阿部 順一		保母
産業課農政係兼畜政係を解き		保母
総務課庶務係を命ずる		保母

退職

四月二日
願により本職を免する
教諭 藤岡 スエ
四月五日
保母 関東美智子

寄 付

社会福祉協議会へ

老千八百八拾貳円也

佐呂間高校三年C組

参万円也(妻スエ子殿全快祝い)

官前町 井上 光男 殿

五千円也(ダンスパーティ益金)

佐呂間青年団体協議会

参万円也(亡父利三郎殿香典返

共 立 佐藤 良一 殿

五千円也(亡夫忠殿

仁 倉 鈴木かおる 殿

貳万円也(亡夫吉秋殿

富武士 坂上 みゑ 殿

参万円也(亡父安太郎殿

中 園 平戸 常雄 殿

参万円也(亡母ゆり殿

知 来 堀北 隆美 殿

参万円也(亡妻さた子殿

大成 五味元右エ門殿

栄老人クラブへ

参万円也(亡父利三郎殿香典返

し)

共立老人クラブへ

参万円也(亡父利三郎殿香典返

し)

啓生老人クラブへ

参万円也

栄、上町婦人会へ

五千円也

共立婦人会へ

五千円也

啓生婦人会へ

五千円也

共 立 佐藤 良一 殿

浜佐呂間老人クラブへ

貳万円也(亡母ウタノ殿香典返

し)

仁 倉 鈴木かおる 殿

五千円也(亡夫忠殿香典返

仁 倉 鈴木かおる 殿

栄農協婦人会へ

五千円也(亡妻さた子殿香典返

し)

大成中央婦人会へ

五千円也

大成 五味元右エ門殿

参万円也(離町に当り教材費と

富武士小学校へ

参万円也

して) 富武士 守本 秀弘 殿

貳万円也(長男病氣全快祝い)

前回誤報分

富武士 伊藤 正勝 殿

佐呂間老人クラブへ

参万円也(妻スエ子殿全快祝い)

官前町 井上 光男 殿

佐呂間身障者分会へ

五千円也(亡夫忠殿香典返

仁 倉 鈴木かおる 殿

富武士老人クラブへ

貳万円也(亡夫吉秋殿香典返

富武士 坂上 みゑ 殿

若佐老人クラブへ

参万円也(亡父安太郎殿香典返

し)

中 園 平戸 常雄 殿

役場の執務時間が

四月一日より

変わりました

平日 午前八時三〇分から

午後五時まで

土曜日 午前八時三〇分から

正午まで

月給トリ

にもいい環境

の休日になり

ます

野鳥に

住みよい環境を!

野鳥が

食べられる

実のなる

木です

植樹

ですか

ほう

道夫と家

工藤洋

水町吟社

三月例題

冬の川 ふぐ汁

川舟の輩にもやりて冬の川

ふぐ汁や惚ぶのみなる物価高

逢 沢 華 石

冬の川一すじの流れつなぎたり

ひれ酒に酔いしあるじは今は下

戸 仲 川 米 子

ふぐ喰って希望に腹もふくれ出

し 江 田 ユキ子

釣れたふぐ隣りの仔豚にさも似

たり 江 田 更 寂

川面這う露の息吹きよ冬の川

ふぐ汁に寄せ合う心の酒の酔い

中 村 黎 容

冬の川暮景に人の親しき

ふぐ鍋に献酬更くも夜を惜し

み 中 山 松風子

オリオンの真下静なる冬の川

来客の揃いて湯気湧くふぐと汁

宮 本 千代女

橋あれど近道のつく冬の川

ふぐ吹いてうかと唇噛まれけり

太 田 喜 堂

動かざる雲を映して冬の川

敬遠のふぐ刺身を一人占め

矢 口 斗 洋

まだかたき木の芽に覆うる雪淡

しさにわに満ちし朝の光に

安 藤 幸

過疎の町人情すべてが都会なみ

昔のまゝは川と猫柳

吹雪の夜雪を除け除けたどりつ

き春の陽近し熱きふぐ汁

嘉 村 夢 情

小春日に岸辺の水りぐれゆく

かすかに流るや冬の川面に

江 田 ユキ子

寄り添いて夫の足爪切りつゝも

巢立ちし吾子への想いは哀し

榎 本 百合子

昏の凍てし川面の彩頭ちて峰よ

りひびく梵鐘の澄むはて

氷結の川もり上りあおき凍て恐

れつゝ渡る子等の群あり

田 丸 トミ子

春明けの四月一日付で人事の異動がありまして、広報の係が代わりました。

いままでも取材に当ってご協力くださったかたがたに厚くお礼を申し上げます。

これからは、新しい感覚と視野に立って編集されますのでご期待ください。

広報は、住民と行政を結ぶパイプでなければと、教られえながらやってきましたが、内容がうすい見づらい、読みづらいなど、いろいろご意見を伺いました。

編集室

